団体名（　エネグローバル株式会社　）

1.これまでのSDGsに関する取組でPRしたいこと

2014年創業以来、茨城県内全域において太陽光発電所の開発を続け、これまでに42基（約40MW）を通電して参りました。

昨今の全国的な気候災害の激化と被害を食い止めるため、我が国の再生エネルギー供給力の増強と、地域住民の方々が暮らす地域の保安活動（植林や、倒木の恐れのある樹の事前処理等）を通じ、将来の子どもたちの住みよい環境づくりに努めて参ります。

2.コロナ禍での対応

・在宅勤務の導入
・訪問先の地権者さまへマスクの差し入れ
・オフィス入退室時の除菌徹底
・外部接触の低減、リモート折衝の増加

入札スケジュールの見直しなど、事業に関する所与のスケジュールに若干の影響があったものの、現下は順調に発電所開発を継続しております。
リモートツールの全社定着など、社員の働き方により柔軟性を拡げることにも繋がりました。

3.現在の課題等

・未接見の地権者さまとのやりとりの開始（衛生面に配慮した営業方法の模索）

・地域を巻き込んだ防災・エネルギー供給体制の構築に向けた対話促進

4.他会員との連携希望

防災の観点から、災害発生時の電力供給方法（高圧発電所からの給電システムの設置）や自律電力を有する街路灯の設置など、地域住民の方々への貢献を模索中です。

また、再生エネルギーによる事業操業を模索されている事業者さまとの協業を開拓していきたいと考えております。

問合せ先
営業企画部　担当：岡田　TEL：029-883-1111　manabu.okada@eneglobal.jp
〒305-0031 茨城県つくば市吾妻3-14-17 細田ビル2階 E 号室